

資料提供
令和6年4月5日
課名 道路整備課
担当者 下隠
内線 3904
直通電話 082-513-3904

落石に伴う一般国道 186 号及び一般県道乙瀬小方線の通行止めについて

1 要旨

3月25日(月)23時から全面通行止めを行っている一般国道186号(大竹市防鹿^{おおたけしぼうろく})について、4月4日から応急対策工事に着手し、4月14日(日)17時頃に、片側交互通行により交通開放を行う予定である。一般県道乙瀬小方線については、全面通行止めを継続する。

2 経緯

3月25日22時50分	落石を確認
3月25日23時00分	全面通行止めを開始
3月26～29日	道路防災ドクター等による現地調査を実施
3月30日～	応急対策工事の準備工を開始
4月4日～	応急対策工事に着手

3 応急対策工事の概要

現地調査の結果、落石発生箇所には、不安定な岩が残存していることが判明したため、次の応急対策工事を実施する。

- (1) 不安定な巨石(2つ)をワイヤー等で固定
- (2) 既設防護柵の補強及び大型土のうの設置
- (3) 仮設防護柵の設置

4 今後の予定

一般国道186号については、4月14日から片側交互通行による交通開放を予定。引き続き、一般国道186号の片側交互通行の解消及び一般県道乙瀬小方線の交通開放に向けた検討を行う。なお、両路線の交通開放時期は未定。

5 その他

例年、この時期には、落石が発生しやすいため、走行には十分注意してください。
なお、本県では、「ひろしま道路ナビ <https://www.roadnavi.pref.hiroshima.lg.jp/>」において、走行注意区間(落石やがけ崩れの発生するおそれが高い区間)を掲載しています。

位置図及び片側交互通行による交通解放後の迂回路



応急対策工事のイメージ

